

第3章

計画の基本的な考え方

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

<基本理念>

子どもたちが心豊かで健やかに育ち、
子育てを地域社会で支えるまちづくり

少子化の進行は、町民の暮らしや町の経済に大きな影響を与えています。子どもを安心して生み、育て、子どもたちが心豊かで健やかに成長することは、すべての町民の願いであり、町の発展の基盤です。

町民一人一人が子どもたちを見守り育み、家庭、地域、事業者及び行政が力を合わせて子育てを応援し、次代の社会を担う若者や子どもたちが、将来に希望を持ち、子どもたちの元気な声があふれ、誰もが住みたくなるまちづくりを推進します。

このことから、「子どもたちが心豊かで健やかに育ち、子育てを地域社会で支えるまちづくり」

を「庄内町子育て応援プラン」の基本理念とします。

2 基本方針

本計画の策定にあたり、以下の6つの項目を基本方針とします。

1 子どもを育成する家庭環境と

これを支援する地域社会のネットワークの形成

子育ての基本は家庭にあることを踏まえ、家庭における教育力を高めるとともに、周囲のつながりや協力を得ながら子育てができる環境づくりを推進していきます。

また、地域社会は子どもが成長する過程で家庭と並ぶ重要な生活基盤です。地域における様々な子育てサービスの充実を図るとともに、地域で支える子育て支援を推進します。

2 子どもの心身の健やかな成長のための教育・保育環境の整備

子どもの生まれながらにもつ個性や能力を育み、自立した大人へと成長することができるように家庭、学校、地域社会が連携を図り、子どもの能力や可能性を伸ばす教育を目指します。

また、子どもの個性を尊重し、将来に夢と希望をもって、健やかに育っていけるように遊びや教育環境の充実に努めます。

3 仕事と家庭の両立ができる子育て支援の推進

子育てと職業生活の両立ができるように、多様な保育サービスの充実を図ります。

また、子育て家庭に対する職場の配慮を啓発していくとともに、男性の子育て参加を促し、家族全体が協力して子育てを楽しめる環境づくりを目指します。

4 少子化の解消と晩婚化・未婚化への対応

次代の親となる子どもたちが、新たな時代に対応しながら自分の個性を生かし、仕事、結婚、家庭に夢を持てるような環境づくりを目指します。

また、未婚・晩婚化が進むなかで、結婚を希望する人たちがその願いを実現できるよう、様々な交流活動への参加促進を図り、出会いやふれあいの機会を創造していきます。

5 子育ての安心・安全対策の推進

バリアフリー化など子育て家庭に配慮した快適でゆとりのある生活環境の整備を推進します。

また、子どもや親が安心して安全に暮らすことができるように、関係機関や団体等と連携を図り、まち全体の取り組みとして、子どもたちの安全の確保を目指します。

6 母親並びに乳幼児等の健康確保及び増進

子どもの健やかな成長の実現に向けて、保健・医療・教育の面から子どもたちの健康確保を目指します。

また、子どもたちの健康には、母親の健康が重要であることから、母子保健対策の向上を図ります。